

# 勝林寺寺報

永代経へ  
八日のよるは  
バスがでます。

奥栗尾発 午後七時  
榎見発 午後七時半

誘いあってお参り下さい。



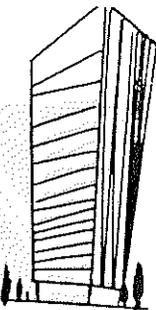
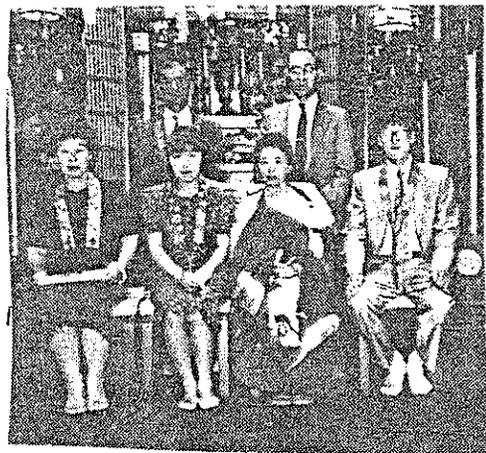
七月一日  
午前八時半 受付

九時 総 会  
十時 研 修 会  
講師 石田 保孝先生 (照福寺住職)

会場 勝林寺

## 満理奈ちゃん 初参式

おめでとー



出石組  
仏壮総会  
別研修会  
豊岡 光行寺で

毎年開かれますこの研修会は、いつも大変充実したものでございます。  
今年も曲豆浦浦順海先生のご法話を軸に、みんなで「御同朋の社会を自指して」考えたい話したいと思っております。  
後日詳しいご案内をさせていただきますが、いまからのしみにご予約ください。

七月十九日 (木)  
午前九時 受付

場所 豊岡 光行寺  
会費 八百円

六月十六日(土)の朝、亀井満理奈ちゃんの初参式がありました。  
満理奈ちゃんの父母は去年の四月に結婚された博文・祐子様。五月の十四日に産まれました。  
初参式にはご両親はもちろん父方・母方の祖父母もそろって参列なさいました。(お祖父様は門徒総代の亀井幸男氏)

満月ノ理鏡、奈辺ヲ照ラス

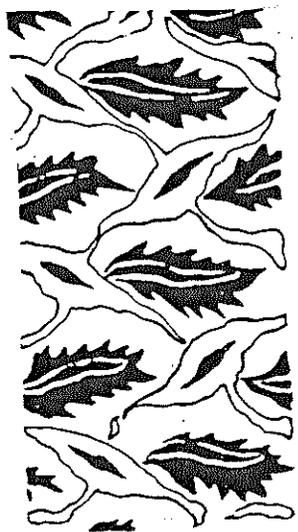
「満」「理」「奈」という素晴らしいお名前をくれた句を、お祝いのご品として贈りました。

子を育てるといふことがありますが、子を育てることによって親が育つということもあると思います。  
今の時代、子育てがうまくいかない一つの原因は、親の思いど通りに子供をそだてようとして、かえって子供をこらしめてしまっているのではないかと思います。

昔は、子供は授かりものでした。仏さまからいただいた子供でした。その子供を大切に育てるなかで親も親に育ち、その子育てをつうじて仏法にも出会えたのです。

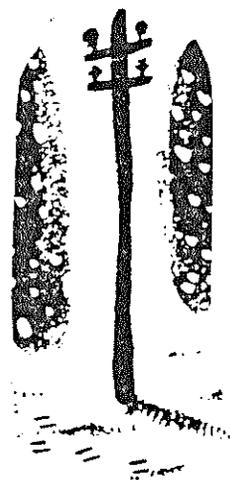
如来様を昔から真理の鏡、満月のひかりにたとえます。  
満理奈ちゃんをおして、如来さまは、これからどんなふうにも私達を照らしおそだてくださるのだから。とにかくさういう敬謙なおもいで満理奈ちゃんをそだてましょうという私の願いでした。

(「奈辺」というのは「どこを照らすのだろうか」という意味の言葉です。)



何もしていないもの、自分のしていることに疑いをもたないものは、仏法に心を向けることもありません。(即ちご門主のおことば)

### 七月のこよみ



- 一日 出石組仏壮総会△△(勝林寺)
- 二日 連研中央教習 (大谷本願)
- 三日 連研中央教習
- 四日 出石組基幹運動推進委員会
- 五日 永代経展示会準備
- 六日 アメリカより帰国
- 七日 永代経△△
- 八日 永代経△△
- 九日 永代経△△
- 十日 永代経△△
- 十一日 永代経△△
- 十二日 永代経△△
- 十三日 永代経△△
- 十四日 永代経△△
- 十五日 永代経△△
- 十六日 永代経△△
- 十七日 永代経△△
- 十八日 永代経△△
- 十九日 永代経△△
- 二十日 永代経△△
- 二十一日 永代経△△
- 二十二日 永代経△△
- 二十三日 永代経△△
- 二十四日 永代経△△
- 二十五日 永代経△△
- 二十六日 永代経△△
- 二十七日 永代経△△
- 二十八日 永代経△△
- 二十九日 永代経△△
- 三十日 永代経△△

### ひょうごきょうくおんどうほうそうけっしゅうたいかい 兵庫教区御同朋総結集大会

#### 参加要項

- 大会名 / 兵庫教区御同朋総結集大会
- 目的 / 御同朋の結集をはかり、もって門信徒会運動、同朋運動を推進することを目指す。
- テーマ / 御同朋の社会をめざして
- 主催 / 兵庫教区同朋運動推進委員会
- 期日 / 1990(平成2)年11月7日(水曜日)
- 会場 / 神戸ポートアイランドホール(通称:ワールド記念ホール)

参加者数 / 7,000名

参加費 / 1名、3,000円  
(資料、記念誌、記念品、昼食、他)

持参品 / 式巻、念珠

申込 / 各寺へ参加費を添えて、7月20日までに申し送り下さい。

#### ねがい

私たちは お念仏をいのちとして とともに生きる 御同朋です。私たちは その喜びから 互いにたすけあい 差別を克服し 平和を願う念仏者です。

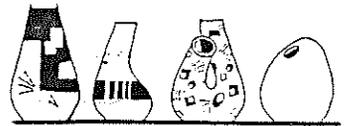
このたび開かれる兵庫教区御同朋総結集大会は 浄土真宗の門信徒が一堂に会して 御同朋の社会をめざし 力強い第一歩をふみ出す大会です。

あなたも是非 ご参加ください。

心より お待ちしております。

#### 大会プログラム

- 9:30 受付
- 10:30 開会式(光と音のなかで)
- 11:00 ご法話  
久堀 弘義先生
- 11:20 問題提起  
スライド「兵庫の運動」
- 12:00 昼食
- 13:00 アトラクション  
高石ともやとそのメンバー
- 13:50 シンポジウム  
「御同朋の社会をめざして」
- 15:10 閉会式(音と光と声と)



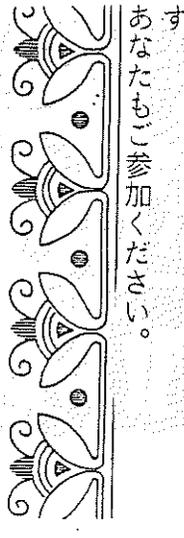
## 御同朋総結集大会

如來さまは、十方衆生よと呼んで下さっているのに、普共諸衆生(もろもろの衆生よあまねく共にきたれ)とはたらい下さっているのに、悲しいことに、私達はなぜ一つになれなかったのでしょうか。人と人とのあいだに、憎しみがあつたり、差別があつたり、どうしても越えられない溝が有つたり。

お釈迦さまは「もろもろの人のあいだに、すばらしい出会いがあるということ。そんなお浄土という世界を、たしかに見届けているからこそ、このように勤めるのである。」(阿弥陀經)と申されました。

お念仏のなかで、人と人とのわだかまりや差別をこえて、あの人ともこの人とも、また仏婦も仏男も、お念仏のなか

で一度出会おうではないか  
十一月七日  
七千人のきょうだい集まりま



ほんとうのことなら  
多くの言葉はいくら  
野の草が風にゆれる  
ように  
小さなしぐさにも  
輝きがある

星野 富弘「風の旅」

## 勝林寺仏婦総会

七月九日 九時半より  
総会行事 十時  
ご法話(三明 慶輝様)  
作品展示会



評議員様へ  
ご依頼

① 作品展示会への出品、おすすり下されいます。  
② 作品展示会への作品搬入は六日にお願ひします。

③ 新会員(新しくお嫁に来られた人)の、総会出席をおすすり下さい。  
④ 新入会員のお名前と出席の有無について、十八日まで必ずお知らせ下さい。

⑤ お昼のお弁当の都合がありますので、貴区からの出席人数も十八日までにお知らせ下さい

⑥ 役員・評議員様は必ず出席してお世話下さい。



由衣ちゃんがおかあさんといっしょに帰ってきまます

由衣ちゃんがおかあさんといっしょに帰ってきまます。7月7日アメリカから帰ってきまます。

おとうさん(後継住職)とおにいちゃん(西池卓馬三年生)は忙しいので帰れません。いろいろな国のお友達と毎日暮らしている由衣ちゃんが、日本の人ばかりの幼稚園にいったら、いろいろとまどうことでしょう。由衣ちゃんをおして、あらためて二ホンを見ることができるとはなないかと思ひます。なかよくしてやって下さい。

## 御礼

あれもこれも気になることばかりで、一日でも一時間でも、早くお寺にかえりとうございました。

皆様の、本心に心からのお世話やお見舞いをいただけていて、なにも心配なこともないはずなのに、それだけにやっぱり、早く帰ってお寺の仕事をしなればとあせりあせり過ごした三ヶ月でした。

いろいろな検査や診断の結果、昨日やっと退院の許可をいただきました。飛び立つ思いでございます。

きついお薬の投与が続いて症状の激しかった時でも、とにかく帰ってあれもなければこれも片付けなければと、がんばりとおせたのは、いったい何だったのかと、今考えております。

よほど欲がふかかったのでしょうか。執着の煩悩の仕業でしょう。でも、如來さまやご門徒のみなさまが、「早くお寺にかえってきなさい」と呼んでくださる声に励まされた、といったことは人様にはないわたくし坊守のしあわせであったと、今つくづくもったいなく願ひているのです。

本当にありがとうございました。

退院できましたとはいえず、まだ癒着部分も残っており、五年くらいは用心なさいとのこと。一度失敗しました。失敗を二度くりかえしてはと自分でもかんがえております。

このうえご迷惑おかけする事になりませんが、お許しくださいませ。早くお目にかかってお礼を申し上げなければと思っておりますが、とりあえず『寺報』をかりて御礼ご挨拶申し上げます。

六月二十七日

勝林寺坊守

西池 暎子

